

知って備える 防災メモ

第89回



警戒レベル『3』以上は危険です

令和元年度には、千葉県を中心に記録的な暴風と大規模な停電をもたらした『台風15号』、東日本の広い範囲で記録的な大雨により多数の河川が氾濫した『台風19号』などによる大きな災害が発生し、人的・住家被害のほか、生活・交通インフラなどにも甚大な被害をもたらしました。

◎警戒レベルに応じた避難行動など

警戒レベル	避難行動など	防災気象情報など
5	命を守るための最善の行動をとってください	すでに災害が発生
4	災害が発生する恐れが極めて高い状況です。速やかに避難してください	土砂災害警戒情報、氾濫危険情報など
3	避難の準備を整え、避難に時間を要する方は避難を開始してください	大雨警報（土砂災害）、氾濫警戒情報など
2	避難に備え、避難行動を確認してください	大雨注意報、氾濫注意情報など
1	気象情報をこまめに確認し、災害への心構えを高めましょう	早期注意情報（警報級の可能性）など

▼問い合わせ
総務グループ (☎01130)

『警戒レベル4・避難勧告』の例

『緊急放送、緊急放送、警戒レベル4、避難開始。緊急放送、緊急放送、警戒レベル4、避難開始。こちらは、登別市です。〇〇川の氾濫の恐れがあるため、避難勧告を発令しました。〇〇川付近の方は、避難してください。避難が危険な場合は、屋内の高いところに避難してください』

なお、市が防災行政無線や広報車などで防災情報を発信する場合は、冒頭に『警戒レベル』と『とるべき行動』をお知らせします。

このような災害に備え、日頃から自分の住む地域における災害リスクや、避難場所・避難所の位置、避難経路などを必ず確認し、いざというときにすぐ避難できるようにしておきましょう。市においても、避難の必要があるときなどは、市民の皆さんなどが防災情報の意味を直感的に理解できるように、5段階の『警戒レベル』で災害に対する警戒度合いなどをお知らせしますので、警戒レベルに応じた行動などの確認をお願いいたします。

とうほんせいそう 東奔西走

『花火』の力で

全国一斉悪疫退散祈願 Cheer up! 花火プロジェクト

6月1日(月)午後8時、『全国の人たちに希望と元気を届けたい』という願いと共に、日本全国の花火業者によって各地で一斉に花火が打ち上げられました。



市内においては、登別地獄谷で打ち上げられ、登別温泉の守り神『湯鬼神』が手筒花火をあわせて披露。

感染症対策のため、開催場所の事前告知なしでの開催となりましたが、夜空を彩った大輪は、一日も早い新型コロナウイルスの収束を願う多くの人々を力付けてくれたのではないのでしょうか。

※登別地獄谷での様子が、登別国際観光コンベンション協会のウェブサイトで公開されていますので、ぜひご覧ください。



日々の体調管理とあわせて活用を

北海道コロナ通知システム運用開始

市は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けて、6月1日(月)から順次、市内の各公共施設で『北海道コロナ通知システム』の運用を開始しました。

同システムは、公共施設などの入口に掲示された二次元バーコードを利用者がスマートフォンなどで読み込み、Eメールアドレスを登録しておくことで、同じ日に同施設を利用した方の中から感染者が確認された場合、北海道からEメールでお知らせする取り組みです。公共施設などを利用する際は、同システムの積極的な活用をお願いします。

Eメールアドレス登録後の流れ

